

秘密諜報機関 (1961)

THE SECRET WAYS

メディア 映画

ジャンル サスペンス アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 112分

初公開日 1961/08/18

公開情報 U N I

【解説】

マクリーン作『最後の国境線』の映画化。米ソの冷戦下のハンガリーを舞台にしたスパイ・サスペンス。1960年、スパイのレイノルズはハンガリーのヤンシー教授救出を依頼される。教授の娘ジュリアとウィーンからブタペストへ。期限は3日間。地下組織のアジトで教授と会ったレイノルズは教授の強情さから一旦は救出を諦めるが、敵の魔の手が地下組織に伸びて、教授、レイノルズ、そしてジュリアまでもが投獄される。薬と拷問に耐える彼らに脱出の道はあるのか？

スパイ物としては、少々緊張感が足りないが、ラストの畳み掛ける脱出行は迫力満点。ロマンスも描かれているが、こちらは中途半端である。寒々とした共産圏を浮き彫りにする白黒画面は、原作が雪に閉ざされたハンガリーが舞台なのに比べると物足りない。監督のP・カールソンは007のようなユーモラスなスパイ物にしようとしたが、製作・主演のR・ウィドマークと対立して実現しなかった。マクリーン物としては最初の映画化作品。

【クレジット】

監督	フィル・カールソン	Phil Karlson	
製作	リチャード・ウィドマーク	Richard Widmark	
	ユアン・ロイド	Euan Lloyd	
原作	アリスティア・マクリーン	Alistair MacLean	
脚本	ジーン・ヘイズルウッド	Jean Hazlewood	
撮影	マックス・グリーン	Max Greene	
編集	アaron・ステル	Aaron Stell	
音楽	ジョン・ウィリアムズ	John Williams	
出演	リチャード・ウィドマーク	Richard Widmark	マイケル・レイノルズ
	ソニア・ツィーマン	Sonja Ziemann	ジュリア
	センタ・バーガー	Senta Berger	エルサ
	シャルル・レニエ	Charles Regnier	伯爵
	ワルター・リラ	Walter Rilla	ヤンツイ
	ハワード・ヴァーノン	Howard Vernon	ヒダス大佐
	ハインツ・モーク	Heinz Moog	サケノフ